

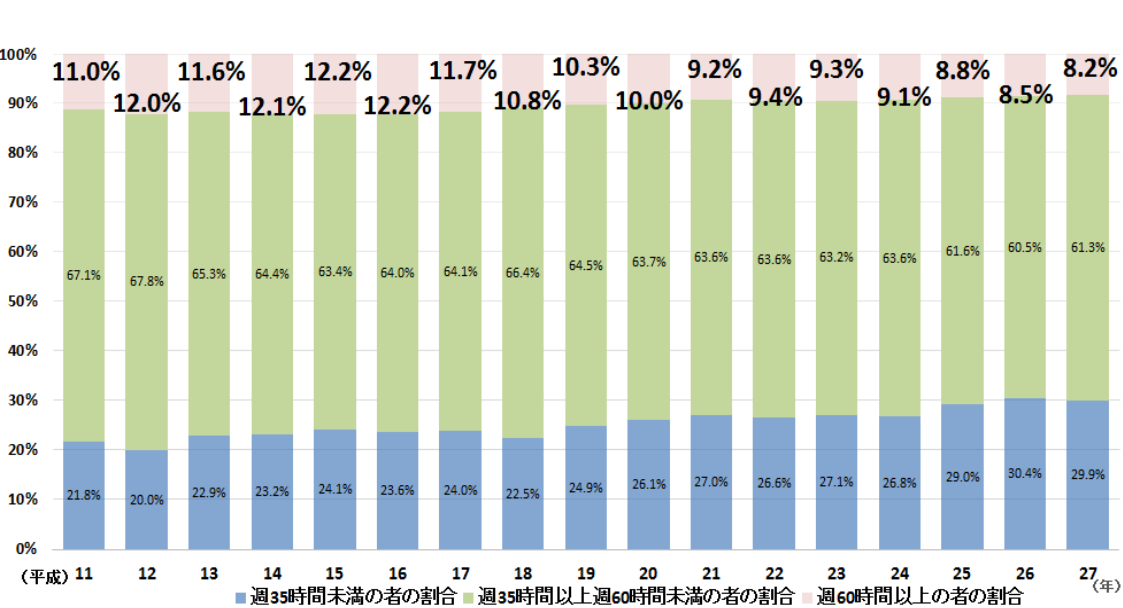
第1章 過労死等の現状

第1節 過労死等の現状

労働時間の状況②

- 1週間の就業時間が60時間以上の雇用者の割合は、平成15、16年をピークとして概ね緩やかに減少しており(第1-3図)、性別、年齢層別に見ても就業者の割合は概ね減少傾向にある(第1-4図)。
- 性別、年齢層別には、30歳代、40歳代の男性で週60時間以上就業している者の割合が高い(第1-4図)。

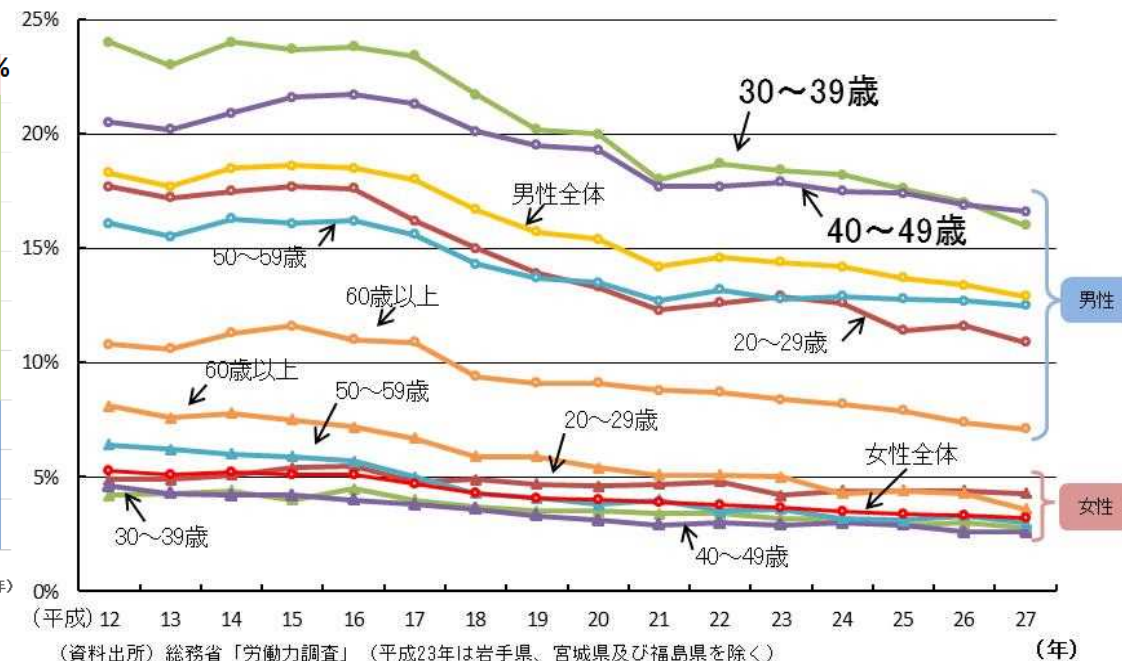
第1-3図 1週間の就業時間別の雇用者の割合



(資料出所) 総務省「労働力調査」(平成23年は岩手県、宮城県及び福島県を除く)

- (注) 1. 非農林業雇用者について作成したもの
2. 就業時間不詳の者がいるため、計100%とならない

第1-4図 1週間の就業時間が60時間以上の就業者の割合



(資料出所) 総務省「労働力調査」(平成23年は岩手県、宮城県及び福島県を除く)

- (注) 非農林業就業者数について作成したもの